



しょう かた とも み らい ひら じ ぎょう かつ どう つう しん
障がいのある方と共に未来を拓く。6事業の活動通信

アンビシャス

vol.1

2019

今回のピックアップ



私たちアンビシャスは、重度の障がい当事者たちによって「自己選択・自己決定・自己責任において、自分が望む地域で暮らせる社会を目指す。」ことを理念に創設されました。以来、20年近く「地域で暮らす」障がいのある方たちの「地域生活」と「活動」の場となることを目指してきました。この度、私たちの活動をより多くの皆様に知っていただくことを目的に「障がいのある方と共に未来を拓く。6事業の活動通信」を発行することといたしました。

この広報誌を通じて多くの皆様にアンビシャスをより身近に感じていただき、そして、障がいのある方たちがその一歩を踏み出せるお手伝いができれば何よりです。

どうぞ活動通信アンビシャスをご愛読ください。

総合施設長 西村正樹

今回のニュース

● 生活介護事業所 自由工房

色々な活動を行なっています。

● 生活介護事業所 ディサービスセンター いるか

様々な活動や企画で少しでも生活を豊かに。

● 生活介護事業所 フルハウス

外出やイベント等、魅力的な企画を行っています。

● 身体障がい者福祉ホーム ステップ6・2

お部屋の設備がより快適に！

● 居宅介護事業所 アンビシャスケアセンター

日々の派遣だけでなく、こんな事もしています。

● 札幌市障がい者相談支援事業 相談室すきっぷ

障がいのある方が安心して暮らせる地域づくりを目指しています。





もちろんジョークです！



宴会力モーン♪♪

「年度末食事会」

自由工房では3月に年度末食事会を行いました。今回は居酒屋「自由工房」をテーマに館内を飾り付けました！

メニューはピザハットやかつやのオードブル、焼き鳥にポテトなどなど居酒屋メニューでみなさん食事もお酒もお腹一杯食べられていました！！

生活介護事業所 デイサービスセンター いるか



作りまくりの図



下味の決め手は愛！



後は焼くだけ

調理企画 餃子のいるか

今年度最初の調理企画を行いました。餃子250個、中華サラダ、スープを皆さんと一緒に作り、沢山食べました！！

ここ最近、好評で定番になった調理企画！！

次回は初の韓国料理『チーズタッカルビ』に挑戦です！

生活介護事業所 フルハウス



桜をバックにピアノコンサートを聴きました。

作成したイースターエッグ

外出 & 創作

今年度初の外出企画です。2グループに分かれて発寒イオンへ。到着後、それぞれ欲しい物やご家族へのお土産を購入。美味しい昼食やピアノコンサートもあり、楽しい1日を過ごしました。

創作活動では、イースターエッグで、タマゴの色を選び、絵を描きました。上手くできたかな？？



身体障がい者福祉ホーム ステップ6・2

たんとうしゃ

主任補佐 高澤



お部屋の設備が新しく！

福祉ホームは簡単にお伝えすると障がい者の方向けのバリアフリーのアパートというイメージが分かりやすいかもしれません。オール電化で安全性は高いですし、法人のその他のサービスが使いやすいです。

待望の快適装備エアコンが各部屋に付きました。 電気温水器が新しくなりました。

居宅介護事業所 アンビシャスケアセンター

たんとうしゃ

管理者 佐々木



事業の紹介

障がいのある方が地域生活を安心して送る事ができるよう、障がい当事者を主体とした在宅生活サポートに取り組んでいます。
サービス内容／家事援助、身体介護移動支援、重度訪問介護、同行援護
派遣対象地域／手稲区、西区

常勤ヘルパー、非常勤ヘルパー募集中です。資格を取ったばかりの方、ブランクのある方、Wワーク大歓迎です。

札幌市障がい者相談支援事業 相談室すきっぷ

たんとうしゃ

主任補佐 大友



相談室すきっぷの面談室



西区地域部会交流会を事務局として主催（福祉の人材確保について）

西区にお住まいの障がいのある方やご家族、関係機関の相談に応じています

相談室すきっぷは、面談室やご自宅、通所先、学校、病院など、様々な場所でご本人やご家族、関係機関のお話を伺ったり、本人・家族・関係機関で集まって今後の支援について話し合う会議を開いて、皆さんと共により良い支援を考えていきます。



アンビシャスからのおしさせ

アンビシャスは2000年にオープンしました。その後、年月を経てあちこちに不具合や使い勝手の悪さが感じられるようになりました。2018年度、日本財団様より助成をいただき、左写真のカーポート、右写真のペアガラスの内窓・正面入口エアカーテンの設置、トイレ等の洗面台改修、福祉ホーム給湯機の更新とエアコンの設置など多岐にわたる改修を行うことができました。利用者の皆さんにも好評です。日本財団様、ありがとうございました。



以前は屋根が小さく車輛を全面的にカバーできないデザインでした。これからは雨や雪の時に濡れなくて済むようになりました。



当法人は窓が大きく数も多いため自然光が入り大変明るいのですが、冬季にはかなりの熱量が外に逃げてしましました。この度の整備でペアガラスの二重窓になりとても暖かくなりました。夏の冷房効果も期待できます。

職員紹介



名前 酒井 由佳子

主な担当 自由工房

□ 紹介記事：アンビシャスに来てみて、オーナー 積極的に皆さんに働きかけていきたいと思います
で明るい職場でよかったです。まだまだ不十分なところもあるかと思います
自分も同じように、明るく、楽しく、仕事が出来るので、色々教えていただきたいです。
たらよいなあと思っています。お話し好きなので

編集後記

この度、長年の懸案であった社会福祉法人アンビシャスとしての広報誌を発行することができました。私たちは地域社会の皆さまからご支援をいただいてこそ事業を継続して行くことができます。だからこそ私たちは私たちの様々な活動をより多くの皆さんに知りたいことが大切であると考えています。新たに発行するこの広報誌とホームページを活用して情報発信に努めてまいりますので、今後ともご支援を、そして至らない点についてはご指摘をいただけましたら幸いです。

編集担当 佐藤



〒006-0006 札幌市手稲区西宮の沢6条2丁目5-12
TEL.011-669-2222 FAX 011-669-3000
E-mail:ambitious@s-ambi.jp
<http://www.s-ambi.jp>